

[補助要件]

- ・ 接触歴等が明らかとなる5名以上の新型コロナの感染者が発生したことにより、一時的に病棟を閉鎖し、実質的に新型コロナ専用病棟となっていたこと。（県から、一時的に新型コロナウイルス感染症重点医療機関とみなす認定を受けていること）

[補助対象となる病床]

- ① 院内感染の発生により、新型コロナ陽性（疑い）患者が入院した病床であり、当該患者が退院した後に消毒を行ったなどの事情により一定期間、空床にする必要がある病床
 - ② 院内感染の発生により、新たに発生する新型コロナ陽性（疑い）患者を受け入れるために専用スタッフを配置していた病床
 - ③ 院内感染の発生により、病棟を閉鎖したなどの事情により、休止せざるを得ない病床
- （③の補助上限は、①②の病床に対して、2床（①②がICU/HCU病床の場合は4床）までとし、①に陽性患者が入院中から算定可能）

[補助上限単価（円/日）]

ICU	301,000
HCU	211,000
療養病床	16,000
その他病床	71,000

[補助対象となる期間]

新型コロナウイルス感染症重点医療機関とみなす認定を受けた期間

[注意事項]

- ・ **重点医療機関とみなす認定については地域医療連携課へご相談ください。**
すでに重点医療機関の認定を受けている医療機関は、個別に疾病対策課（県立系医療機関は病院マネジメント課）までご相談ください。
- ・ **診療報酬が発生している病床は補助対象外です。**
例えば患者1名が昼で退院した場合など、その日、診療報酬が発生している病床は補助対象となりません。
- ・ **休止病床数の補助上限は、あくまで上限です。**
例えばある1日における休止病床の補助上限が12床のときであっても、実際の休止が10床であれば、12床ではなく、10床が補助対象です。

[補助対象範囲の例]

301 陽 陽	302 陽 陽	303 陽 陽	305 疑 陽	ナースステーション	■	コロナ関連患者の対応をした病床
					□	コロナ関連患者を受け入れるために専用スタッフを配置していた病床 (診療報酬が発生していない病床)
レッドゾーン (廊下)					■	病棟閉鎖のため休止した、個室対応するため休止した病床 (診療報酬が発生していない病床)
306 疑 陽	307 陽 他	308 他 他	309 他 他	イエローゾーン (廊下)	陽	陽性患者
					疑	疑い患者
					他	他疾患の患者

上記の場合、補助対象①1床、②1床、③17床となります。

☆1 部屋毎の考え方

[301号室] 陽性者が3名在室

- ・コロナ陽性患者の対応をしている病床 3床
3床は診療報酬が発生しているため、補助対象① $3 - 3 = 0$ 床
- ・新たなコロナ陽性患者発生に備えるためにスタッフを配置している病床 (補助対象②) 1床

[302号室] 陽性者1名在室、前日に陽性患者1名退院し1床消毒中

- ・コロナ陽性患者の対応をしている (していた) 病床 2床
1床は診療報酬が発生しているため、補助対象① $2 - 1 = 1$ 床
- ・病棟の閉鎖により休止した病床 (補助対象③) 2床

[303～306号室] 陽性あるいは疑い患者が各1名在室

- ・コロナ陽性 (疑い) 患者の対応をしている病床 各1床
各1床は診療報酬が発生しているため、補助対象① $1 - 1 = 0$ 床 \times 3室 計0床
- ・病棟の閉鎖により休止した病床 (補助対象③) 3床 \times 3室 計9床

[307～309号室] 他疾患患者が在室

- ・病棟の閉鎖のために休止した病床 (補助対象③)
307: 3床、308: 2床、309: 1床 計6床

休止病床 (補助対象③) の補助上限の考え方

- ✓ コロナ対応をしている (していた) 病床は全部で8床
コロナ患者のためスタッフを配置している病床は全部で1床
あわせて9床なので、休止病床 (③) の補助上限は $9 \times 2 = 18$ 床
- ✓ この日の休止病床は17床で補助上限内なので、17床すべて補助対象

[補助対象範囲の例] ※前ページからの続き

☆病床状況報告書への反映

「☆1 部屋毎の考え方」をもとに、病床状況報告書の [陽性] [疑い] のシートに記載をしてください。

[即応病床とは] ・コロナ関連患者の対応をしている (していた) 病床
 ・コロナ患者発生に備え、スタッフを配置している病床

[休止病床とは] ・病棟の閉鎖のために休止した病床
 ・コロナ対応で多床室を個室化するために休止した病床
 ・コロナ対応の人員を確保するために休止した病床 等

陽性のシート

種別	病床の分類		301～303における 陽性用即応病床数と使用病床数を計上				
			1	2	3	4	
その他 病床	稼働 病床	即応病床 (A)	病床数	7			
		総入院患者数 (B)	病床数	5			
		うち新型コロナウイルス関連患者数	入院者数	5			
		うちその他患者数	入院者数	0			
	空き病床数 (A-B)	病床数	2	0	0	0	
	休止 病床	病棟閉鎖のため休止	病床数	13			

301～303における
即応病床を使用した患者数を計上

休止病床数(黄)を計上
※疑いのシートに記載分以外
 $17 - 4 = 13$ 床

※赤字部分は自動計算

疑いのシート

種別	病床の分類		305～306における疑い用即応病床数と 使用病床数を計上			
			2	3	4	
その他 病床 (疑い患 者用)	稼働 病床	即応病床 (A)	病床数	2		
		総入院患者数 (B)	病床数	2		
		うち新型コロナウイルス関連患者数	入院者数	2		
		うちその他患者数	入院者数	0		
	空き病床数 (A-B)	病床数	0	0	0	0
	休止 病床	病棟閉鎖のため休止	病床数	4		

305～306における
即応病床を使用した患者数を計上

休止病床数(黄)を計上 (上限の4床まで)

※赤字部分は自動計算